

12月の山岳遭難発生状況（H14年～H29年）

平成14年から平成29年までの12月中は、33件48人の山岳遭難が発生しています！
 （遭難者の内訳 ～ 死亡4人、行方不明0人、負傷12人、無事32人）

○ **冬山における道迷いの主な原因は「吹雪による視界不良」**

- ・ 地図、コンパス、GPS、ルート旗等の道迷い防止装備を携行しましょう。
- ・ 下山時に方向を誤るケースが多いので、下山前に方向を確認しましょう。
- ・ 日帰り登山でもコンロやツェルト等のビバーク装備を携行しましょう。

○ **万一の遭難に備えて通信手段の確保を！**

- ・ 万一のときに「どこにいるのか」「どんな状況なのか」「どうすれば良いのか」など救助要請に必要な情報を伝達する通信手段を確保しておきましょう。
- ・ 携帯電話のバッテリー切れに備えて、予備電池を持つことや通信時以外は電源を切り本体を温めておくようにしましょう。

※ **遭難発生時の救助要請が自宅にいる家族や友人を介してされることがあります。**
迅速な救助活動を行うため、遭難者や同行者が直接、110番通報で救助要請して下さい。

山岳名など	発生年月日	犠人数	遭難者	原因	備考
旭岳（2,291m） （東川町）	平成24年 12月27日（木）	1	負傷1	道迷い	30代男性がロープウェイ姿見駅から管理区域外をスキーで滑走中、吹雪による視界不良で下山方向を見失う
	平成26年 12月28日（日）	1	負傷1	滑落	40代男性が標高2,000メートル付近の登山道を下山中、地獄谷側の斜面を約50メートル滑落して左足を負傷、旭岳石室まで自力下山したがロープウェイ運行時刻を過ぎていたため救助要請
朝里岳（1,281m） （札幌市南区、小樽市、赤井川村）	平成20年 12月6日（土）	1	無事1	道迷い	50代男性が札幌国際スキー場から余市岳を目指して入山、吹雪となり朝里岳の通称「飛行場」から引き返したが途中で下山方向を見失う
	平成21年 12月30日（水）	4	無事1	疲労	30代男性が仲間とスキー滑走を目的に札幌国際スキー場から朝里岳を目指して入山したが、疲労による体調不良で行動不能となる
	平成28年 12月28日（水）	1	無事1	道迷い	40代男性が札幌国際スキー場の管理区域外をスノーボードで滑降中、下山方向を見失う
黒岳（1,984m） （上川町）	平成19年 12月1日（土）	1	無事1	道迷い	30代男性が山頂からスキー滑降中、吹雪で下山方向を間違えて東方向に下り山中でビバーク、遭難4日目に道警へリが救助
	平成23年 12月11日（日）	2	負傷1	滑落	40代男性が黒岳スキー場でスノーボード滑走中、急斜面で滑落して胸部を負傷
	平成27年 12月21日（月）	5	死亡1	転落	40代女性が黒岳北壁を登頂後、山頂付近の岩壁から転落して行方不明となり、翌日同行者が遭難者を発見し、道警へリで収容
	平成29年 12月6日（水）	4	無事1	悪天候	20代男性がスノーボード滑走を目的に入山したが、9合目付近を下山中、悪天候のため行動不能となる
	平成29年 12月7日（木）	15	負傷3	滑落1 疲労2	タイ王国の15人パーティーが旭岳から黒岳への縦走中、黒岳山頂付近で30代男性が約100メートル滑落し、付き添いの男性2人（20代、30代）が疲労で行動不能となる

白井岳 (1,925m) (札幌市南区)	平成18年 12月2日(土)	2	無事2	道迷い	20代と30代の男性が白井岳からスノーボードで滑走し札幌国際スキー場に戻る途中、下山方向を見失い山中でビバーク
	平成24年 12月2日(日)	2	無事2	道迷い	40代男性2人が白井岳山頂から札幌国際スキー場を目指してスキーで下山中、朝里岳沢で下山方向を見失い山中でビバーク
北の峰 (1,084m) (富良野市)	平成29年 12月23日(土)	4	無事4	道迷い	40代と10代の男女4人がスキー場管理区域外をスノーボードで滑走中、下山方向を見失う
	平成29年 12月23日(土)	7	無事7	道迷い	20代の男女7人がスキー場管理区域外をスノーボードで滑走中、下山方向を見失う
阿女鱒岳 (1,014m) (赤井川村)	平成14年 12月15日(日)	2	負傷1 無事1	道迷い	20代と30代の男性がキロロスキー場から阿女鱒岳を目指したが濃霧に覆われ山中でビバーク、翌日、下山途中に下山方向を見失う
小化雲岳 (1,925m) (東川町、美瑛町)	平成15年 12月30日(火)	4	負傷1	道迷い	30代女性が下山中、猛吹雪による視界不良で仲間とはぐれ下山方向を見失い、山中でビバーク
稀府岳(まれっぶだけ) (702m) (伊達市)	平成27年 12月20日(日)	7	死亡1	病気	70代男性が3合目付近を登山中、突然胸の痛みを訴え行動不能となり、防災ヘリが出動し病院搬送したが死亡
野牛山(野中山) (539m) (札幌市南区)	平成16年 12月15日(水)	1	無事1	道迷い	60代男性が山スキーで入山したが、下山途中に下山方向を見失う
無意根山 (1,464m) (札幌市南区)	平成27年 12月20日(日)	1	無事1	道迷い	50代男性が山スキーで入山したが、千尺高地付近で下山方向を見失う
長峰岳 (1,080m) (赤井川村)	平成27年 12月20日(日)	2	無事1	道迷い	40代男性がスキー場管理区域外をスノーボードで滑走中、下山方向を見失う
貫気別山(ぬきべつやま) (994m) (留寿都村)	平成27年 12月27日(日)	2	無事2	道迷い	50代と40代の男性2人がスキー場管理区域外をスキーで滑走中、吹雪による視界不良で下山方向を見失う
ニセコアンヌプリ (1,308m) (虻田郡倶知安町、ニセコ町)	平成28年 12月30日(金)	1	無事1	道迷い	30代女性がスキー場管理区域外をスキーで滑走中、方向を見失う
手稲山 (1,024m) (札幌市手稲区、西区)	平成27年 12月31日(木)	1	無事1	道迷い	10代男性がスキー場管理区域外をスキーで滑走中、方向を見失う
	平成28年 12月20日(火)	1	無事1	道迷い	40代男性がスキー場管理区域外をスキーで滑走中、方向を見失う
三角山 (311m) (札幌市西区)	平成28年 12月17日(土)	1	死亡1	病気	一般登山者が山頂付近に倒れている60代男性を発見し消防に通報、防災ヘリが出動し病院搬送したが死亡
上ホロカメットク山 (1,920m) (上富良野町、南富良野町、新得町)	平成20年 12月21日(日)	2	負傷1	滑落	30代男性が通称「八ツ手岩」を登はん中、足を踏み外して約3メートル滑落し、右足を負傷
ヤオロマップ岳 (1,794m) (新ひだか町、大樹町)	平成20年 12月30日(火)	1	負傷1	滑落	30代男性がヤオロマップ岳東側尾根上を縦走中、雪庇を踏み抜き約700メートル滑落し、上半身を負傷
雲井の滝 (層雲峡)	平成21年 12月27日(日)	2	負傷1	滑落	30代男性がアイスクライミング中、終了点付近でスリップして約20メートル滑落し、

					左足を負傷
ピヤシリ山 (987m) (名寄市)	平成21年 12月30日 (水)	1	無事1	疲労	40代男性が新生からピヤシリ山を目指して入山、見晴山付近で膝痛と疲労で行動不能となる
藻琴山 (1,000m) (美幌町、大空町、 小清水町、弟子屈町)	平成28年 12月25日 (日)	1	無事1	道迷い	40代男性が屏風岩付近をスノーボードで滑走中、下山方向を見失う
雌阿寒岳 (1,499m) (釧路市)	平成24年 12月8日 (土)	2	負傷1	滑落	50代女性が7合目付近の斜面をアイゼンを装着して下山中、バランスを崩して約10メートル滑落し、右足を負傷
三段山 (1,748m) (上富良野町)	平成24年 12月16日 (日)	7	死亡1	雪崩	70代男性が三段山の二段目 (標高約1300メートル付近) をスキーで滑走中、雪崩に巻き込まれて死亡
カルルス山 (1,075m) (登別市)	平成28年 12月10日 (土)	1	無事1	その他 (体調不良)	30代男性がスノーシューで入山したが、下山途中で体調不良となる

- 雪山では、積雪で登山道が埋まり、標識や目印等が見えなくなるため、広い尾根上や雪原では登山ルートを見失いやすくなります。
さらにホワイトアウト (視界が利かない状態) や強風等で雪上の足跡が消失するなどマイナス要因が加わると道迷いで遭難するリスクが高まります。
- 山の上は天候が急変しやすいので、入山前には気象状況を確認するとともに、行動中も気象変化に気を配り、天候悪化が予想されるときは登山を延期又は中止しましょう。